

県勢動態指標

平成28年1月報告分

1 気象 ～月平均気温・月降水量ともに 平年を上回る～

(高松:27年12月) 月平均気温は、9.9℃と平年(7.9℃)を2.0℃上回った。
月降水量は、110.5mmと平年(37.3mm)を73.2mm上回った。
(観測史上、月平均気温は高い方から1位、月降水量は多い方から1位)

2 人口 ～自然動態は減少続く、社会動態は2か月ぶりに増加～

(香川県:27年9月1日現在)
推計人口 977,482人 前月に比べ65人の増加となった。
自然動態で224人の減少(出生638人、死亡862人)
社会動態で289人の増加(転入2,625人、転出2,336人)
市町別にみると、高松市の107人、丸亀市の59人など4市4町で増加、
三豊市の△63人、東かがわ市の△39人など4市5町で減少した。
世帯数 404,713世帯 前月に比べ374世帯の増加となった。
(国勢調査の結果速報(27年10月1日現在の人口)は28年1月13日に公表予定ですので、
27年9月1日現在の人口を掲載しています。)

3 鉱工業生産指数 ～2か月ぶりに低下～

(香川県:27年10月) 生産指数(季節調整済指数 H22=100) 107.6 前月比で0.2%低下した。
低下に寄与した主な業種:非鉄金属工業(電気金)、化学・石油石炭製品工業(医薬品)
上昇に寄与した主な業種:金属製品工業(アルミニウム建具)、輸送機械工業(船用ディーゼル機関)
(全国:27年11月) 生産指数(季節調整済指数 H22=100) 97.8 前月比で1.0%低下した。
経済産業省は基調判断を「生産は一進一退」としている。
はん用・生産用・業務用機械工業、化学工業(除.医薬品)、金属製品工業等が低下し、
プラスチック製品工業、非鉄金属工業、その他工業等が上昇した。

4 物価 ～前年同月比は28か月連続で上昇—総合—(高松市)～

消費者物価指数(総合)(H22=100)

(高松市:27年11月) 104.0 前月比0.4%下落 下落に寄与した主な項目:生鮮野菜、洋服など
上昇に寄与した主な項目:生鮮果物、生鮮魚介など
前年同月比0.8%上昇 上昇に寄与した主な項目:シャツ・セーター類、生鮮野菜など
下落に寄与した主な項目:自動車等関係費、ガス代など
(全国:27年11月) 103.5 前月比0.3%下落 下落に寄与した主な項目:生鮮野菜、教養娯楽サービスなど
前年同月比0.3%上昇 上昇に寄与した主な項目:教養娯楽用耐久財、生鮮野菜など

5 大型小売店販売状況 ～全店ベース 8か月連続で前年同月を上回る～

(既存店ベース 8か月ぶりに前年同月を下回る)

大型小売店販売額

(香川県:27年11月) 123億832万円と前年同月比で0.5%増加 うち既存店の状況は、前年同月比で2.0%減少
飲食品、その他の商品などで前年を上回った。
(全国:27年11月) 1兆6,501億円と前年同月比で0.8%減少 うち既存店の状況は、前年同月比で1.5%減少

※参考

専門量販店販売額(27年11月) ()は前年同月比、全店ベース

	香川県		全国	
家電大型専門店	21億8,000万円	(1.7%減少)	家電大型専門店	3,357億6,200万円 (3.7%減少)
ドラッグストア	31億5,300万円	(7.6%増加)	ドラッグストア	4,345億4,100万円 (7.3%増加)
ホームセンター	21億6,500万円	(1.6%減少)	ホームセンター	2,717億9,400万円 (2.2%減少)

6 労働 ～有効求人倍率 2か月ぶりに上昇～

有効求人倍率 27年11月 (季節調整済)

(香川県) 1.50倍 (全国第7位) (52か月連続で1倍台) (前月8位) 前月より0.01ポイント上昇
月間有効求職者数 15,994人 月間有効求人数 24,832人 就職件数 1,554件
正社員の有効求人倍率(原数値) 1.10倍
(全国) 1.25倍 前月より0.01ポイント上昇
(徳島) 1.28 15位 (愛媛) 1.31 14位 (高知) 1.05 37位 (岡山) 1.49 8位

常用雇用指数 事業所規模30人以上(H22=100)

(香川県:27年10月) 101.1 前年同月比で3.5%低下
(全国:27年11月) 101.3 前年同月比で1.2%上昇

所定外労働時間指数 事業所規模30人以上(H22=100)

(香川県:27年10月) 105.9 前年同月比で4.6%上昇
(全国:27年11月) 109.9 前年同月比で0.8%上昇

完全失業率

(全国:27年11月 季節調整済) 3.3% 前月より0.2ポイント上昇
(香川県:27年7-9月 モデル推計値) 2.6% 前年同期比で0.2ポイント低下

7 倒産状況 ～負債総額 2か月連続で前年同月を上回る～

(香川県:27年12月) 企業倒産(負債額1,000万円以上)
件数 6件 前年同月と比べ3件増加
負債総額 10億3,000万円 前年同月と比べ6億500万円増加

8 主要観光地観光客数 ～四大観光地入込み人数 2か月連続で前年同月を下回る～

(四大観光地:27年11月) 入込み人数は、380,267人と前年同月比で23.9%減少した。
(栗林公園) 88,588人 5.9%減少 (屋島) 36,878人 30.7%減少
(琴平) 140,000人 38.1%減少 (小豆島) 114,801人 9.2%減少

9 瀬戸大橋通行台数 ～日平均交通量 2か月ぶりに前年同月を上回る～

(27年12月) 通行台数(日平均) 20,801台 前年同月比で3.4%増加 (686台)

10 航空機(羽田線) ～利用者数 2か月ぶりに前年同月を上回る～

(27年12月速報) 利用者数 101,467人 前年同月比で3.1%増加
利用率 60.6% 前年同月と比べ5.2ポイント上昇 座席数は前年同月比5.7%減少
※参考 那覇便 利用者数 10,738人 前年同月比で5.7%増加
(27年12月速報) 利用率 63.6% 前年同月と比べ2.9ポイント上昇 座席数は前年同月比0.8%増加
ソウル便 利用者数 2,955人 前年同月比で15.1%減少
利用率 62.4% 前年同月と比べ16.7ポイント低下 座席数は前年同月比7.7%増加
上海便 利用者数 4,546人 前年同月比で40.7%増加
利用率 70.2% 前年同月と比べ17.4ポイント上昇 座席数は前年同月比5.9%増加
台北便 利用者数 4,130人 前年同月比で8.9%増加
利用率 72.6% 前年同月と比べ2.0ポイント上昇 座席数は前年同月比5.9%増加

11 交通事故発生状況 ～死者数 2か月ぶりに前年同月を下回る～

(香川県:27年12月速報) 交通(人身)事故発生件数 666件 前年同月(791件)と比べ125件の減少
死者数 2人 前年同月(5人)と比べ3人の減少
負傷者数 803人 前年同月(958人)と比べ155人の減少